

# V. 水関係事業の評価の概要

水関係事業では、都市化の進展により、生活排水等によりダム湖においてアオコが発生した他、有害物質による汚染の恐れなど、県民すべてが望む水質とは言えない状況でした。そのため、水源水質の維持・向上、生態系の健全化という2つの目標を達成するために事業が実施されました。

## 河川生態系の健全化

清浄な環境を好むオオヤマカワゲラ（カワゲラ科）の生息地点が広がりました。

オオヤマカワゲラ(写真)

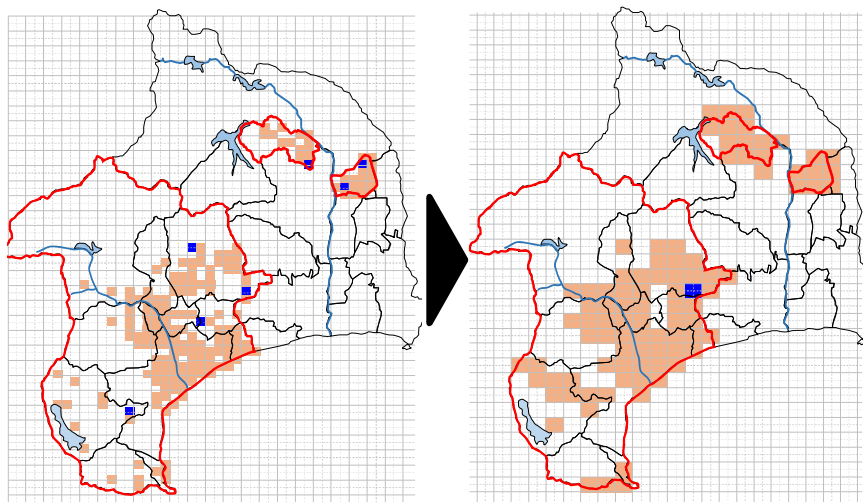
第1期(0地点)



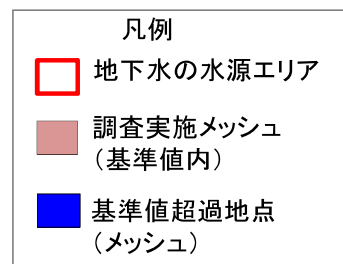
第3期(15地点)



## 地下水汚染のない水道水源地域数



地下水汚染対策を実施する市町村への支援を行ってきた結果、第3期計画期間中に地下水汚染が確認された地域は1地域のみになりました。



## 相模湖におけるアオコ異常発生抑制

施策前にはアオコの異常発生が度々確認されていましたが、第3期以降、大規模なアオコの発生は確認されていません。

